

日南海岸サイクルツーリズム協議会(第7回) 令和3年度 企画部会報告資料

1. 受け入れ環境の充実に向けたアクションプラン(案)の更新	P.1
2. アクションプランの各項目における取組状況	P.3
3. 日南海岸地域での受入環境整備に関するこれまでの取組一覧	P.16
4. サイクリングルートの変更	P.18
5. サイクリングルートの新規追加	P.23

令和3年9月

1. 受け入れ環境の充実に向けたアクションプラン(案)の更新

- ◎令和2年11月の企画部会開催後に地域関係団体からのご意見を踏まえて、令和2年12月の協議会でアクションプラン(案)を提示
- ◎令和3年1月より、令和4年度の目標値の検討等、事務局メンバーで継続的に協議を実施
- ◎地域関係団体(日南海岸地域シーニックバイウェイ推進協議会、ひなた自転車協会、各市サイクリング協会)へのヒアリングを実施する他、代表的な施設関係者や宿泊施設等にヒアリングを行い、地域ニーズを反映したアクションプラン(案)に更新

■受け入れ環境の充実に向けたアクションプラン(案)の検討状況

時期	項目	内容
令和2年11月16日	企画部会	アクションプラン(素案)を提示。特にこれまでの日南海岸地域での取組について、様々なご意見をいただく。
令和2年12月11日	事務局会議 ※地域関係団体含む	企画部会でのご意見を踏まえたアクションプラン(素案)を地域関係団体へ提示。よってねの経緯や日南海岸地域での取組について様々なご意見をいただく。 <u>※日南海岸地域での取組状況は一元的に整理する必要があるとのご意見あり</u>
令和2年12月23日	協議会	アクションプラン(案)を提示し、承認をいただくが、 <u>令和4年度の目標など一部検討中の部分が残る形となっているなど課題がある</u>
令和3年1月25日	事務局会議	アクションプラン(案)の各項目について、 <u>宮崎市、日南市、串間市の役割分担を明確化</u> するとともに、 <u>全体スケジュールやアクションプランの各項目の方針について議論</u>
令和3年1月~2月	個別調整	宮崎市、日南市、串間市それぞれで、アクションプランの進め方を整理するとともに、宮崎県での取組状況等を確認
令和3年3月18日	事務局会議	アクションプラン(案)の策定スケジュールやアクションプラン策定・実現に向けた取組方針(素案)を検討
令和3年4月15日	地域関係団体へのヒアリング	日南海岸地域シーニック・バイウェイ推進協議会、ひなた自転車協会に対してヒアリングを実施し、今後の地域と連携した取組方針や開催予定のイベントについて把握した他、アクションプランの内容に対する意見をいただく。
令和3年4月27日	事務局会議	アクションプラン(案)における令和4年度の目標を中心に、更新方針を協議。協議会や企画部会の開催に向けたスケジュールを確認。
令和3年5月~6月	各種ヒアリング	アクションプラン(案)における令和4年度の目標を検討するため、地域の代表的な施設関係者や宿泊施設、各市サイクリング協会にヒアリングを実施し、現状の受入環境を把握するほか、各施設・団体のニーズを把握。
令和3年6月25日	事務局会議	アクションプラン(案)における令和4年度の目標を中心に、更新方針を協議。令和4年度の目標達成に必要な予算の確保方法を確認。
令和3年7月~8月	地域関係団体へのヒアリング	日南海岸地域シーニック・バイウェイ推進協議会、ひなた自転車協会に対してヒアリングを実施し、アクションプランの更新(案)や事務局での検討内容に対するご意見をいただく。



地域関係団体(日南海岸地域シーニックバイウェイ推進協議会、ひなた自転車協会)や、代表的な施設関係者や宿泊施設等にヒアリングを行い、地域ニーズを反映したアクションプラン(案)に更新

1. 受け入れ環境の充実に向けたアクションプラン(案)の更新

更新前(R2.12.23時点)

項目	対応方針	これまでの取組 (R2.11末現在)	現状 評価	具体的な取組(短期)	具体的な取組(中期)	
				令和2年度	令和3年度 ※令和4年度に向けた財源確保について 検討	令和4年度
日南海岸サイクリングルートの設定	- (全10ルートの総延長約400km) - (沿線に代表的な観光地が多数ある) - (全区間で自転車通行可能)	- - -	○ ○ ○	- - -	- - -	- - -
②サイクリストのニーズに配慮したサポート環境の拡充	休憩施設の充実(サイクルスタンド、修理工具等の充実)	「サイクルステーション」としての必要機能要件を満たす、サイクルラック・空気入れの設置施設を増やす ※HP等情報発信ツールと連携	—	● 整備必要位置、整備可能施設の洗い出し	● 設置に向け施設への協力依頼 ● 未設置区間の削減への取組	新設区間…今後協議により決定
③サイクリストの利便性を高める取組の推進	サイクルマップ作成	R2年に初版を発行したサイクリングマップを更新し、内容の充実を図る	○	● 設置箇所・配付状況・ホームページ掲載現況の把握	● 設置箇所の見直し、追加拡充 ● 第2版に向けた市場調査・内容充実・改定作業	マップ第2版発行 配付・HP掲載 設置・配付箇所・掲載箇所増
	利用者にわかりやすい情報発信(HP等)	協議会HPの作成、もしくはひなたサイクリングHP等での情報発信内容の充実を図る ※HP等情報発信ツールと連携	○	● 関係機関・団体等への情報提供およびHP掲載依頼	● HP作成、SNS開設に向けた情報発信方法・内容の検討 ● サイクリング・観光情報の整理	協議会HP作成 SNS開設 QRコード活用の検討
	サイクルトレイン等の推進	サイクルトレイン等の常設化に向けた関係機関協議や、輪行袋利用のPRを推進	—	● 輪行普及イベントの実施	● 回送、迂回手段等を含めたニーズ調査(本地域に適した手段の検討) ● 輪行普及イベントの継続実施	● 導入可能性について調査検討 ● 関係交通機関との協議・ヒアリング ● 輪行普及イベントの継続実施
	利用者が立ち寄りやすい宿泊施設サービス開始	屋内での自転車預かり・保管等が可能な宿泊施設の把握・PR、新規対応施設の開拓 ※HP等情報発信ツールと連携	—	● 施設の現状把握・課題分析 ● 整備が望ましい位置調査	● 可能施設のマップ、HP等への掲載、導入方法の調査検討 ● 施設への協力要請	新設施設…今後協議により決定
	レンタサイクルサービス	「ゲートウェイ」候補施設におけるレンタサイクルまたはシェアサイクルの整備を推進 ※HP等情報発信ツールと連携	「ゲートウェイ」候補施設におけるレンタサイクル等貸出箇所5箇所	—	● 現状調査と課題の分析 ● 整備出来る可能性がある箇所の洗い出し	● 施設等への協力要請
④地域交流による憩いやくつろぎサービスの提供	飲食店、温泉施設、宿泊施設等の情報提供	協議会HPの作成、もしくはひなたサイクリングHP等での情報発信内容の充実を図る ※HP等情報発信ツールと連携	○	● 関係機関・団体等への情報提供およびHP掲載依頼	● HP作成、SNS開設に向けた情報発信方法・内容の検討 ● サイクリング・観光情報の整理	協議会HP作成 SNS開設 QRコード活用の検討
	道の駅、港の駅等と連携した取組	道の駅、港の駅等において、サイクリスト受入環境充実に向けた施策を検討・実施	—	● 各施設の現況把握 ● 工具貸出、用品販売対応等の可能性調査	● 施設への協力要請	新規設置箇所…今後協議により決定
	外国客が宿泊可能な環境の整備推進	ルート沿線での外国客宿泊可能施設および多言語対応ツールの整備を図る ※HP等情報発信ツールと連携	-	—	● 施設の現状調査・課題の分析	● マップ、HP等の多言語化検討 ● 宿泊施設への協力要請 ● 宿泊対応施設のマップ記載
⑤サイクルイベントの充実・拡大による交流の促進	走行会、散走イベント、ツール・ド・南みやざき、グレートアース宮崎・日南海岸ライドなどのサイクルイベントの開催	ルートを活用した小中規模のサイクリングイベントの充実を図り、実施頻度の増加と誘客を図る ※HP等情報発信ツールと連携	○	● 地域で開催されているサイクリングイベント等の開催状況調査	● 既存イベントとの連携、協力依頼 ● イベント企画および開催に向けた関係者協議 ● ツール・ド・南みやざき継続開催	(小規模)イベント開催…今後協議により決定 ツール・ド・南みやざきの継続開催
⑥サイクルツーリズムの普及・拡大を通じた地域振興の新たな取組	サイクルツアーガイドの育成	ガイドの継続育成・養成ガイド数の増加、ガイドツアーに向けた調査・検討、ガイド活用・連携体制の構築を図る	—	● 地域でのガイド数把握 ● ガイド養成後のフォローアップ	● ツアーガイド養成講座のPR ● ガイド養成講座の継続開催 ● ガイドツアー(モニターツアー)のニーズ調査	ガイド養成講座受講者数…今後協議により決定 ガイド活用・連携体制の構築
	観光協会との連携企画	観光協会や旅行会社との連携企画を推進する	—	● カフェリー連携企画の検証・課題分析	● カフェリー連携企画の継続・PR ● 旅行会社等へのプロモーション方法検討	旅行会社等へのプロモーションPR・セールス等の実施
	地元(関連団体・店舗・施設等)との連携	地元の関連団体・観光施設・飲食商店街等との連携企画を推進し、地元のPRおよび観光消費額UPを図る ※情報発信ツールと連携	-	—	● 現状分析・ニーズ調査	● 協力企業・団体・店舗等の登録 ● 協力要請 ● 地元のサイクル文化・気運醸成

■ 現地の様子

▼ 鵜戸神宮



サイクルラック

▼ 港の駅めいづ



サイクリングマップ

▼ PAKALAPAKA



レンタサイクル

サイクルラック

▼ 飫肥城下町 案内処



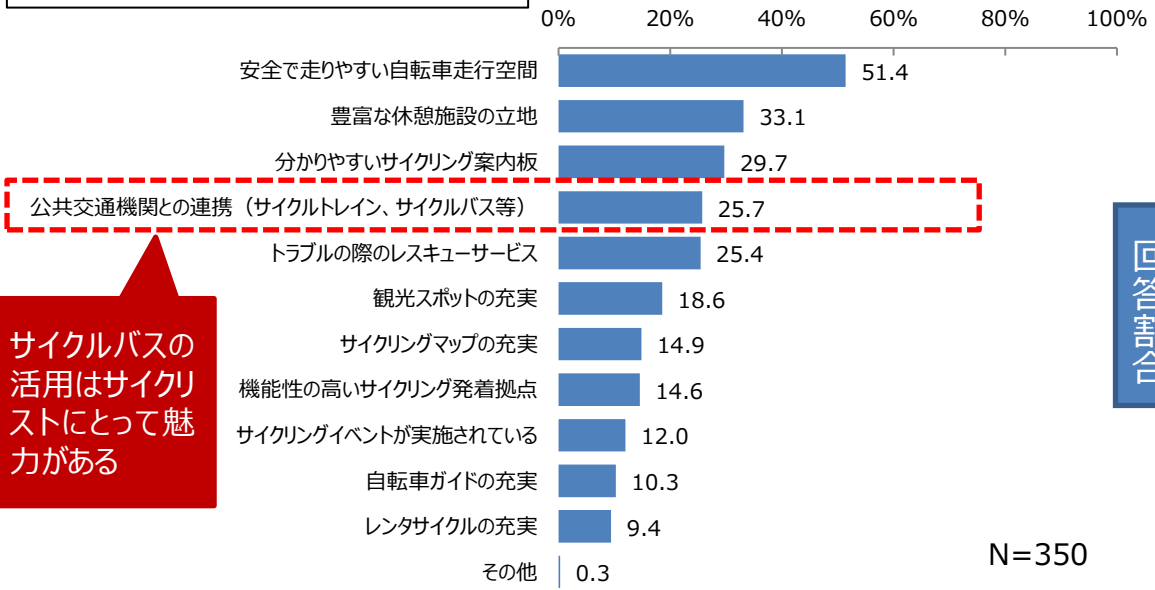
レンタサイクル

◎代替交通手段に関するニーズを把握するため、WEBアンケート調査を実施。

■ 代替交通手段のニーズ調査

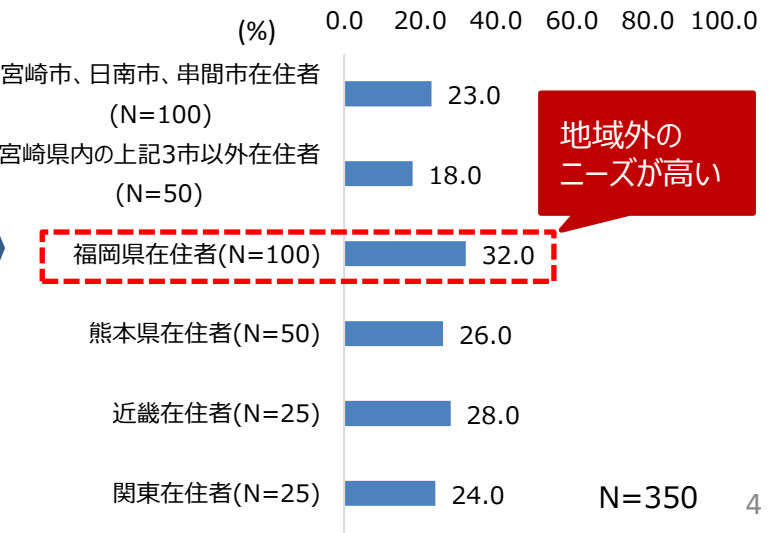
調査方法	民間WEBリサーチ会社が抱えるリサーチモニターを活用し、WEBによるアンケート調査を実施
調査対象	日南海岸サイクリングルート of 走行経験のあるサイクリスト
回収票数	<ul style="list-style-type: none"> ・宮崎市、日南市、串間市在住者 : 100票 ・宮崎県内の上記3市以外在住者 : 50票 ・福岡県在住者 : 100票 ・熊本県在住者 : 50票 ・近畿在住者 : 25票 ・関東在住者 : 25票 合計350票
調査日	2021年5月26日（水）～5月28日（金）

魅力のあるサイクリングルートの特徴



サイクルバスの活用はサイクリストにとって魅力がある

居住地別回答割合



地域外のニーズが高い

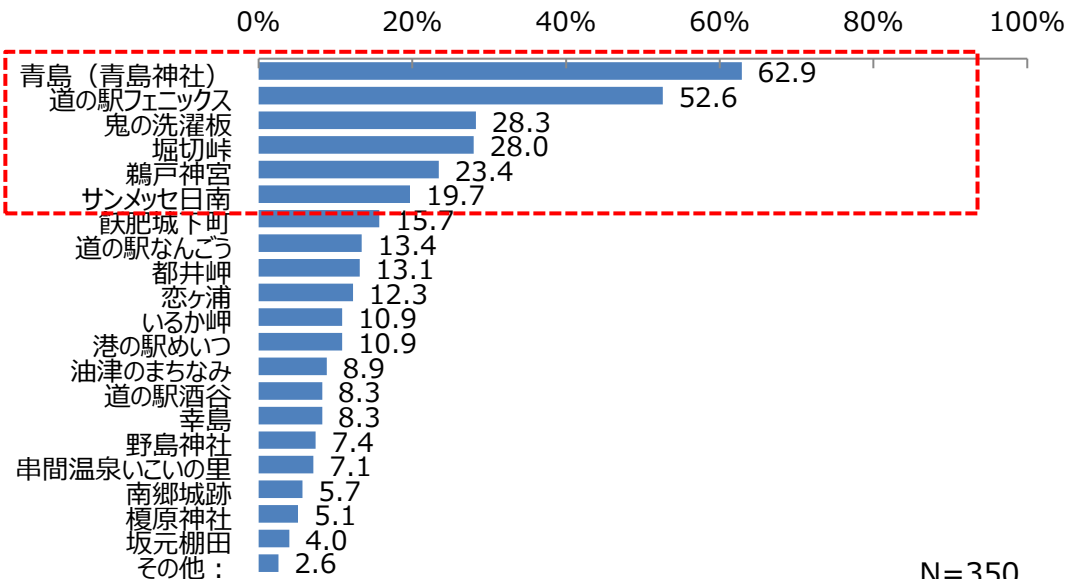
N=350

N=350

2. アクションプランの各項目における取組状況

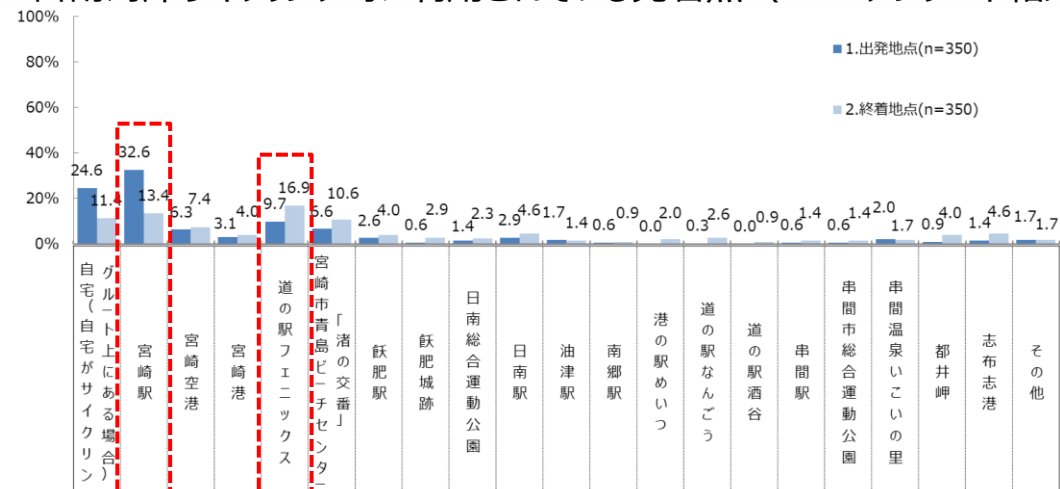
- ◎自転車利用中に立ち寄った施設として、青島エリア周辺の施設が多い。
- ◎出発点としては宮崎駅、終着点としては道の駅フェニックスの利用が多い。

■ 日南海岸サイクリング時の立ち寄り施設 (WEBアンケート結果)



N=350

■ 日南海岸サイクリング時に利用されている発着点 (WEBアンケート結果)



サイクリストの
来訪ニーズが
高い

◎WEBアンケート調査結果を受け、バス事業者に対してヒアリングを実施し、現在の路線バスの運用や利用状況、サイクルバスの実施可能性について確認した。

■バス事業者へのヒアリング結果

- 現在のところ、サイクルバスに関する要望の電話等はない状況。
- 宮崎－飫肥（日南）では、主に日南営業所発着で全15台の車両が入れ替わり運行しているため、サイクルバスを導入する際には、整備にかなりの経費が必要となる。
- 宮崎－飫肥（日南）間は、途中の「宮崎市内市街地」と「青島・鶴戸神宮等の観光地周辺」での乗車人数が多く、満員の場合もある。
- サイクルバス導入の検討にあたっては、バスがワンマン運行で自転車の取り付け状況の確認が出来ないことや、一車線のため万が一自転車が落下した場合の後続車等への補償問題や道路通行閉鎖になること等が予想される。
- コロナ禍でバス経営が厳しい状況であり、利用者からの要望も無いため、サイクルバスの導入は現実的に難しい。

◎宮崎交通(株)へのヒアリングを踏まえ、全国で実績のある業者に対してヒアリングを実施し、宮崎交通(株)が懸念を示している項目について、各業者の運用方法を確認した。

■ヒアリング結果（主な意見）

項目	JRバス関東（株）	神奈川中央交通（株）	（株）東海バス
サイクルラックバス導入の経緯	<ul style="list-style-type: none"> JR東日本ではサイクルツーリズムを推奨 コロナ禍による公共交通事業者への<u>支援補助金（50万円）</u>を活用してサイクルラック設置が成立した <u>元もと採算を取るの厳しい</u>と考えているが、南房総地区のサイクル利用者の促進に繋げていきたく利用サービスの一環も踏まえて目玉商品的に考えた 	<ul style="list-style-type: none"> <u>利便性の向上や利用促進</u>といったことや、地球温暖化対策、<u>自転車の飲酒運転や傘を差しながらの片手運転などによる事故防止</u>に寄与するものとして期待したことから導入した 	<ul style="list-style-type: none"> 伊豆市でオリンピックが開催されることが決まり、伊豆におけるサイクルツーリズムの機運が高まってきたことから、グループ会社である神奈川中央交通で運行されているサイクルラックバスの導入について検討を行っていたところ、<u>地方創生交付金</u>を受けられることとなり、導入することとした
利用状況（利用人数、車種など）	<ul style="list-style-type: none"> 1か月に1人 レンタサイクルの利用もあった 	<ul style="list-style-type: none"> 正直全体の利用は少ない。また観光客の利用はほとんどなく、買い物や通勤の利用がパラパラとある程度 	<ul style="list-style-type: none"> 年間10人～40人程度 <u>ロードバイクやクロスバイクでの利用が多い</u>
ラック自体の費用、取り付け費用	<ul style="list-style-type: none"> ラック自体の費用：36万円/一台 取付作業費用：48万円/一台 	<ul style="list-style-type: none"> ラック自体の費用：10万円/一台 取付作業費用：非公表 ※ラックと設置費用合わせて100万円程度 	<ul style="list-style-type: none"> ラック自体の費用：約34万円/一台 取付作業費用：約61万円/一台
運行体制への影響（運行遅れ、運転手への負担など）	<p>（運行遅れ）</p> <ul style="list-style-type: none"> <u>利用者でも簡易に取り付けられるため、運行にも影響はない。</u> <p>（運転手への負担）</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本は利用者が積載する（乗務員は補助的） 	<p>（運行遅れ）</p> <ul style="list-style-type: none"> <u>1運行のなかで、積載が何回も発生することがないので、特段問題ない</u> <p>（運転手への負担）</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本、積載はお客様へやっていただき、サポートを行う程度である 	<p>（運行遅れ）</p> <ul style="list-style-type: none"> 発生している （運転手への負担） 利用者が積む為触らないが、利用者や他の旅客への案内をしている
サイクルバスの運用	<ul style="list-style-type: none"> 停留所は回避所等のスペースが有り安全な場所に設定 	<ul style="list-style-type: none"> <u>朝のラッシュ時間帯は自転車ラックバスの設定を行っていない</u> 	<ul style="list-style-type: none"> <u>乗務員からの遅れのアナウンスをしている。</u>
事故発生時の補償有無	<ul style="list-style-type: none"> 保険などはかけていないため、事故が起こらないように留意して運行している。 運行中もカーブの際は速度を落とすなどを実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> <u>自動車保険の任意保険で、対物または対人で補償されている。</u> 	<ul style="list-style-type: none"> 自転車の落下等に備えるのに良い保険が無かった為、無保険
サイクルバスの運行による課題	<ul style="list-style-type: none"> 現在積載ラック車両1台のため、セールスが難しい。目標は当支店の在来線車両8両に設置したい。 	<ul style="list-style-type: none"> 2台までしか積載できないことや、本当に利用が多くなる路線の選択等。 	（無回答）

2. アクションプランの各項目における取組状況

- ◎串間市サイクリング協会により、輪行普及イベントが例年開催されている。
- ◎串間市サイクリング協会にヒアリングを実施し、コロナ禍で開催が難しい状況となっているが、コロナが落ち着けば今後も引き続き実施していく意向を確認した。

■ 輪行イベントの継続実施

▼ Rail & Road りんりんプロジェクト サイクルトレインモニターツアー



出典) 串間市サイクリング協会Facebook (2019年3月31日)



(参考) 令和2年にも企画されていたが、
新型コロナウイルスの感染拡大を受けて「中止」となっている



Rail & Road
りんりんプロジェクト
サイクルトレイン モニターツアー

日時 令和2年3月1日(日)
6:30(輪行講座)
8:00(JR乗車)

場所 JR青島駅西口駐車場

電車を利用した「輪行」を体験できるチャンス!

出典) 串間市サイクリング協会Facebook (2020年1月26日)

▼ Rail & Road りんりんプロジェクト 第3回輪行講座



出典) 串間市サイクリング協会Facebook (2019年10月6日)

▼ Rail & Road りんりんプロジェクト 第1回輪行講座



出典) 串間市サイクリング協会Facebook (2018年12月26日)

■モデル宿泊施設として選定した施設の様子

▼宮崎第一ホテル



屋根付き駐輪場



洗浄設備

▼スーパーホテル宮崎天然温泉



洗濯機



自転車を置くスペース

▼ゲストハウスたけだ



洗濯機



洗浄設備

2. アクションプランの各項目における取組状況

◎設定したモデル宿泊施設に対して、今後のサイクリストの受入に対する意向を確認するため、ヒアリングを実施。

■ヒアリング概要

実施期間	2021年5月～6月
対象施設	<ul style="list-style-type: none"> ● 宮崎第一ホテル（宮崎市） ● スーパーホテル宮崎天然温泉（宮崎市） ● 青島フィッシャーメンズビーチサイドホテル&スパ（宮崎市） ● 民宿はまゆう荘（日南市） ● ゲストハウスたけだ（串間市） ● クリクラくしま（串間市） ● 海洋荘（串間市）
調査項目	<ul style="list-style-type: none"> ● 現状のサイクリスト来訪状況（コロナ前の外国人サイクリストの利用も含めて） ● サイクリストの受入環境としての現状課題 ● 第1版サイクリングマップの設置に対する意向 ● HPにサイクリングWEBマップを掲載することに対する意向 ※外国客が宿泊可能な環境の整備推進のため、多言語化されたWEBマップの掲載可否も確認 ● サイクリスト向け宿泊施設として情報発信すること（サイクリングマップでの掲載等）に対する意向
ヒアリング方法	基本は対面（難しい場合は電話）

■対象施設の現状機能 ※ヒアリングは各施設が立地する市の自治体

	市町村	室内での自転車 預かり・保管	宿泊者の荷物の 保管	洗濯機	ランドリー サービス	大型荷物発 送・受け取り	洗車施設	日帰り利用可能な シャワー	HPの 所有	HPの 多言語化
宮崎第一ホテル	宮崎市	○	○	○	○	○	○	○	○	○
スーパーホテル 宮崎天然温泉	宮崎市	○	○	○	○	○	○	○	○	○
青島フィッシャーメンズ ビーチサイド ホテル& スパ	宮崎市	○	○	○	○	○	—	○	○	○
民宿はまゆう荘	日南市	○	○	○	×	○	○	○	なし	—
ゲストハウスたけだ	串間市	○	○	○	×	○	○	○	なし	—
クリクラくしま	串間市	○	○	○	×	未定	○	×	なし	—
海洋荘	串間市	○	○	○	×	○	○	○	なし	—
串間温泉いこいの里	串間市	○	○	○	×	—	○	○	○	—

◎サイクリスト向けの宿泊施設として賛同いただいた施設には、WEBマップ上での周知を図るとともに、可能な施設にはHPにてWEBマップを案内いただく予定。

■モデル宿泊施設へのヒアリング結果

	宮崎第一ホテル	スーパーホテル 宮崎天然温泉	青島フィッシャーマンズビーチサイド ド Hostel&スパ	民宿はまゆう荘
市町村	宮崎市	宮崎市	宮崎市	日南市
来訪頻度（1カ月）	10人程度	2～3人程度	1～2人程度	たまに来る程度
滞在期間	2～3泊	1泊のみ	1泊のみ	－
利用人数	1名	複数人	1名	－
受入環境の課題	・シングルルームだと部屋に自転車を置くスペースがない	・駐輪場がない	・駐輪場がない	－
サイクリングマップ（紙）設置可否	○	○	○	－
サイクリングマップ（WEB）設置可否	○	○ URLの案内程度	○ URLの案内程度	－
サイクリスト向けの施設としての情報発信可否	○	○ ※シングルルームでは自転車が保管できないことを記載してほしい	○	○

	ゲストハウスたけだ	クリクラくしま	海洋荘	串間温泉いこいの里
市町村	串間市	串間市	串間市	串間市
来訪頻度（1カ月）	なし	なし	まれに個人で来る人がいる （年1回～数回）	時々いる。個人だけでなく団体での合宿利用も実績あり。
滞在期間	－	－	－	－
利用人数	－	－	個人	－
受入環境の課題	なし	なし	なし	利用者のモラル・マナー。汚れた自転車を室内に上げて整備していたことがあり、サイクリストへの印象が良くない。
サイクリングマップ（紙）設置可否	○	○	○	○
サイクリングマップ（WEB）設置可否	HPなし	HPなし	HPなしだが、インスタをやっている ので、それによれば可	HPあり。OK。
サイクリスト向けの施設としての情報発信可否	○	○	○	○

◎県内外及び海外から来訪する際のアクセス性、日南海岸サイクリングルートへのアクセス性、地域資源の活用可能性を考慮し、**出発拠点としての活用が適切だと考えられる施設を5施設設定。**

◎今後は、出発拠点に設定した施設等におけるレンタサイクルの導入もしくは拡大可能性について検討していく予定。

■ 出発拠点の整備施設



■ 設定理由

施設名	所在地	選定理由
宮崎駅	宮崎市	<ul style="list-style-type: none"> ・延々と続く海岸線、堀切峠、鬼の洗濯板など魅力のある宮崎エリアを走行する際の発着点となる。 ・鉄道によるアクセス性が良く、宮崎県内や九州内から来訪する県外客の発着点としての活用が期待される。
宮崎空港		<ul style="list-style-type: none"> ・延々と続く海岸線、堀切峠、鬼の洗濯板など魅力のある宮崎エリアを走行する際の発着点となる。 ・航空によるアクセス性が良く、宮崎空港との直行便のある県外・国外から来訪するサイクリストの発着点としての活用が期待される。
宮崎港		<ul style="list-style-type: none"> ・延々と続く海岸線、堀切峠、鬼の洗濯板など魅力のある宮崎エリアを走行する際の発着点となる。 ・舟運によるアクセス性が良く、宮崎港との直行便のある神戸・大阪から来訪するサイクリストの発着点としての活用が期待される。
道の駅酒谷	日南市	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺に坂元棚田の農風景を楽しむことができるスポットがあり、観光客のレンタサイクルの利用が見込める。 ・都城や鹿児島方面から来訪し、道の駅酒谷から飫肥城や油津方面へのサイクリングをする際の活用が期待される。
道の駅くしま	串間市	<ul style="list-style-type: none"> ・日南・串間エリアの南側からの発着点として、4つのサイクリングルートにおいてゲートウェイとして活用されることが見込まれる。 ・油津駅や飫肥駅、宮崎駅と鉄道が連絡しており、今後サイクルトレイン等の活用により、GWとしてのさらなる活用が見込まれる。

■ 出発拠点として設定した施設の現地の様子

▼宮崎港



サイクルラック

手荷物ロッカー

▼宮崎駅観光案内所



レンタサイクル

手荷物ロッカー

▼道の駅酒谷



サイクルラック



坂元棚田

◎PRする材料や旅行会社へのプロモーションに活用できると想定される媒体を整理

■ PR商材の例

○「スポーツエントリー」の特設ページ



宮崎でのサイクリングの魅力を発信

出典) スポーツエントリー

○動画



日南海岸の魅力的な景色を発信

出典) YouTube (宮崎県公式チャンネル)

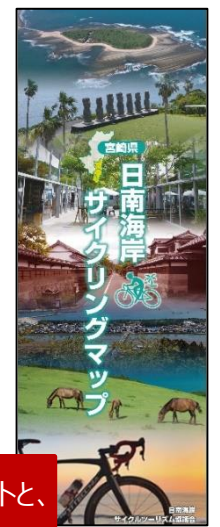
○サイクリング専門雑誌での紹介事例



サイクリング専門雑誌「Cycle Sports」にて日南海岸地域等のサイクリング情報を掲載

出典：雑誌「Cycle Sports」

広域のサイクリングルート、散走ルートを発信



○台湾向けPRテレビ番組



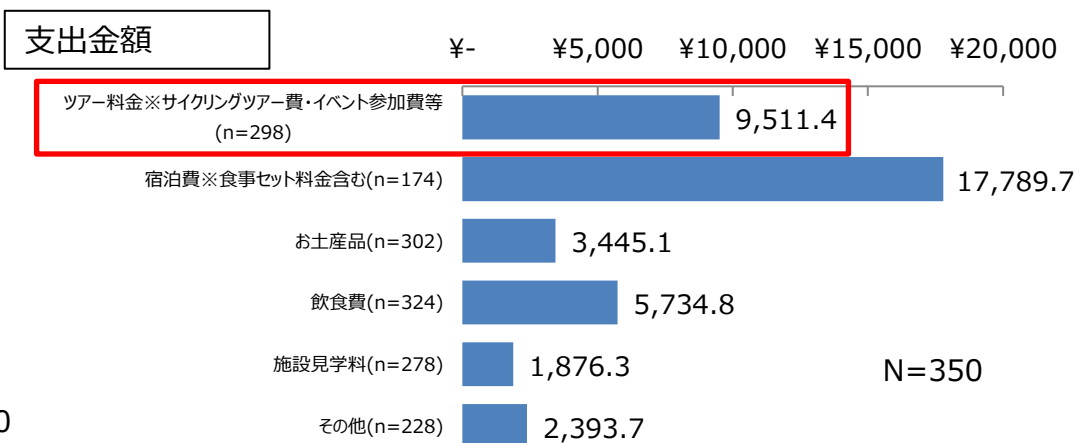
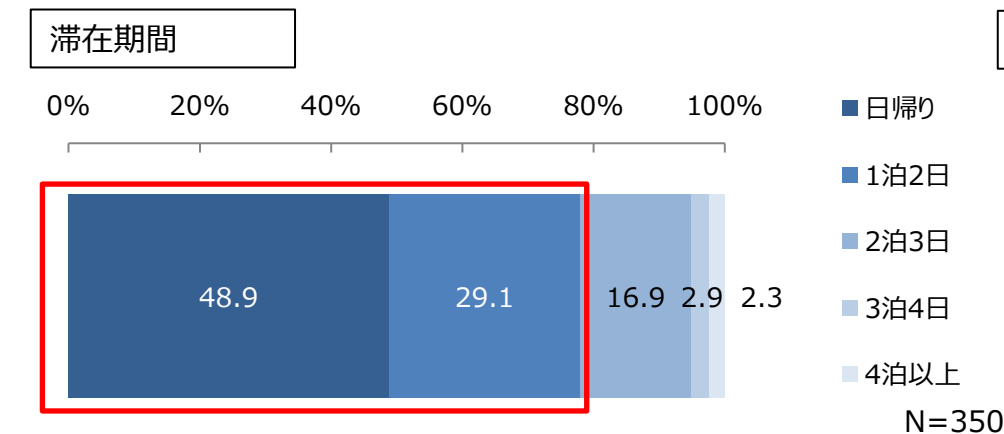
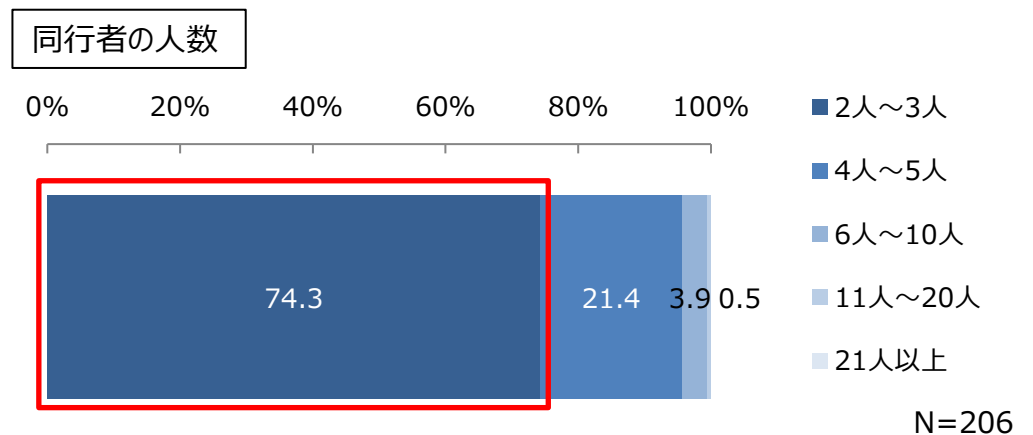
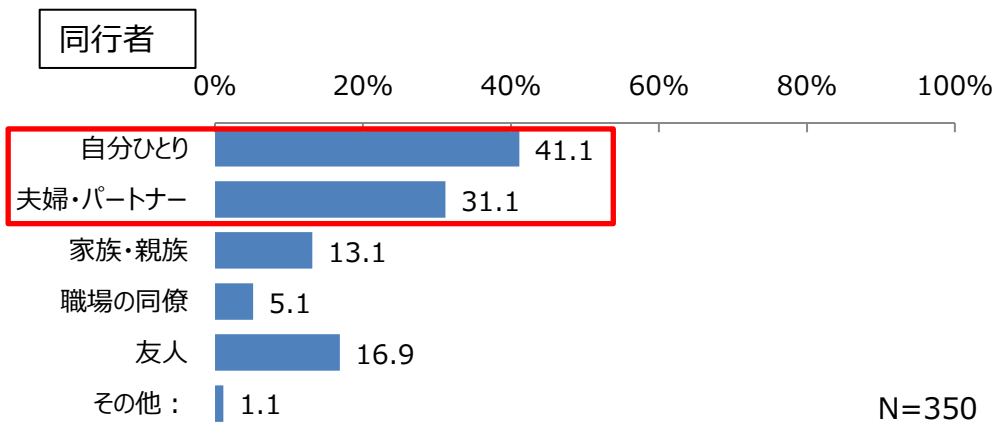
日南海岸地域を舞台とした台湾向けサイクリングPR番組を作成し、台湾大手ニュースサイトに掲載

出典) YouTube (MCN宮崎ケーブルテレビ[公式])

出典：宮崎県提供資料

◎PRする材料や旅行会社へのプロモーションに使用する材料として、サイクリストの特徴をWEBアンケート調査により把握。

■ 日南海岸走行時の特徴



3. 日南海岸地域での受入環境整備に関するこれまでの取組一覧(その1)

No	タイトル	概要	実施期間・開催頻度など	実施機関					対象地域			分類						
				日南海岸サイクリズム協議会	日南海岸地域シーニックバイウェイ推進協議会	ひなた自転車協会(旧:宮崎県サイクリング協会)	宮崎県	串間市サイクリング協会	その他	宮崎市	日南市	串間市	サイクルマップ作成	情報発信・PR	代替交通手段	サイクルイベント	ツアーガイド育成	ツアー連携企画
1	日南海岸サイクリングマップ	企画部会等で議論を重ねながら作成。2万部印刷し、主要交通結節点等に配布	令和2年3月印刷、令和2年6月配布	○	○					○	○	○	○					
2	日南海岸サイクリングHP	サイクリングルートである恋人ロードの紹介やマップ、イベント情報等を掲載	平成28年4月にオープン		○						○	○						
3	ひなたサイクリング宮崎HP	宮崎県全体のサイクリングに関する情報(イベントやコースなど)を掲載	平成30年			○	○			○	○	○		○				
4	サイクリング専門雑誌	青島~都井岬までの日南海岸ルートの魅力を紹介	平成30年			○	○			○	○	○		○				
5	台湾向けPRテレビ番組	台湾からのサイクリスト誘致を目的とした情報発信を実施	令和元年				○			○	○	○		○				
6	Rail&Road りんりんプロジェクト(サイクルトレイン)	JR日南線において輸行をレクチャーし、自転車を活用いただくイベント	平成31年3月31日に開催。過去にも開催実績有		○			○		○	○	○			○			
7	ツール・ド・南みやざき	サイクリングイベントによる地域活性化等を目的に実施	令和元年11月9日10日に実施。過去にも開催実績有		○			○			○	○				○		
8	サイクルツアーガイド養成講座	サイクルツアーガイドの養成を目的とした講習会を開催	平成29年、令和元年に実施			○				○	○						○	
9	宮崎カーフェリーと連携したツアー企画	GoToトラベル事業として、宮崎カーフェリーとの連携企画	令和2年から開始し令和3年2月まで実施予定						○(宮崎カーフェリー等)	○	○	○						○
10	とるば駐車場を活用した社会実験	自動販売機、サイクルスタンド、椅子等の設置、自販機・移動露店で得た収益を活用した雑草木の除草・伐採	平成28年11月6日~平成29年3月16日	○	○					○		○						○
11	クルーズ船顧客(台湾人等)を対象としたサイクリングツアー	体験型サイクリングツアーの実施(鶴戸神宮、飫肥城等)	令和1年5月12日						○台湾の旅行会社		○							
12	自転車パラダイスみやざき	交通安全教室(疋田講師)、青島でのサイクリング	令和2年11月22日						○宮崎市	○								
13	GREAT EARTH	春の日南海岸を走りおいしい宮崎グルメを堪能し神話のふるさとの美しい山々を登る、まさに南国宮崎の大自然を満喫するロングライドイベント	第8回:2019年4月21日						○(株)地域活性化プロジェクトグレートアース事務局	○	○							
14	~古墳DE興奮!祝!日本遺産認定「南国宮崎古墳景観モニター散走」生目古墳群コース	100mを超える古墳時代前期の巨大な前方後円墳などから発掘された遺物の見学や宮崎の歴史や神話を体感できる	平成31年2月3日(日)						○南国宮崎古墳景観モニター散走実行委員会	○								○
15	ひなたサイクルロゲイニング	決められたポイント地点として設定された、地域の歴史と文化に彩られた拠点や店舗等の一般施設を、写真を撮りながらめぐる、オリエンテーリング形式のイベントを開催	第2回:2019年8月12日(月)~2019年11月11日(月)			○				○								

3. 日南海岸地域での受入環境整備に関するこれまでの取組一覧(その2)

No	タイトル	概要	実施期間・開催頻度など	実施機関					対象地域			分類							
				日南海岸 サイクル ツーリズム 協議会	日南海岸 地域シー ニックバイ ウェイ推進 協議会	ひなた自転 車協会 (旧：宮 崎県サイク リング協会)	宮崎県	串間市サイ クリング協 会	その他	宮崎市	日南市	串間市	サイクル マップ 作成	情報 発信 ・PR	代替 交通 手段	サイクル イベント	ツアー ガイド 育成	ツアー 連携 企画	その他
16	わくわくサイクリングinくしま	南国宮崎県の最南端、自然豊かな「串間市」を満喫できる3コースをご用意	平成29年11月12日					○									○		
17	サイクリングで庭園や園芸家巡るツアー	個人や公共の庭園、ピオラ、パンジーの独自品種を育てている園芸家などを、サイクリングしながら巡るツアー	令和2年1月12日		○						○								○
18	スポーツエントリーにて特設ページ掲載	日南海岸サイクリングルートを舞台に国内外向けPV映像を作成し国内スポーツエントリーサイト「スポーツエントリー」にて特設ページを掲載	令和元年				○						○						
19	miyazaki ebooksでの情報発信	miyazaki ebooksへのパンフレット等への掲載								○				○					
20	目指せ！自転車パラダイス宮崎 旅フェア	自転車の風景パネル展、工芸品展、物産展そして特産品を使った限定メニューなどを南青山OVEにおいてPR	2020年2月1日-2月24日			○	○							○					
21	サイクルレストよってね！	日南海岸地域では、日南海岸自転車談義所が中心となり、自転車の休憩所としてサイクリスト受け入れに取り組み施設を「サイクルレストよってね！」としてPRする活動を、H26年から実施。	2014年以降		○									○	○				○
22	ひなたサイクルレストよってね	21の「サイクルレストよってね！」が全県下に広がり、県、ひなた自転車協会にてサイクルスタンド等の補助を行っている。				○	○							○	○				○
23	自転車談義所	県南地区で地域づくりやサイクリングを推進する組織が集まって、自転車を起爆剤としたまちおこしに取り組み団体であり、自転車に関する情報交換会を行っている			○			○											○
24	ひなた自転車談義所	宮崎県内サイクルツーリズムに関し、気軽な情報共有の場			○	○													○
25	おはようサイクリング	市民の健康体カづくり、正しい自転車の乗り方を目的に開催。自転車を通して健康・体カづくり、自転車走行のマナーアップ向上に努めている。																	○

4. サイクリングルートの変更 ～①宮崎南バイパス(北側)～

◎現在のルート(国道220号BP)は、走行する車両速度が高く、安全面で課題がある。
 ◎国道220号のバイパス区間を回避し、国道220号の側道を案内するルートに変更。

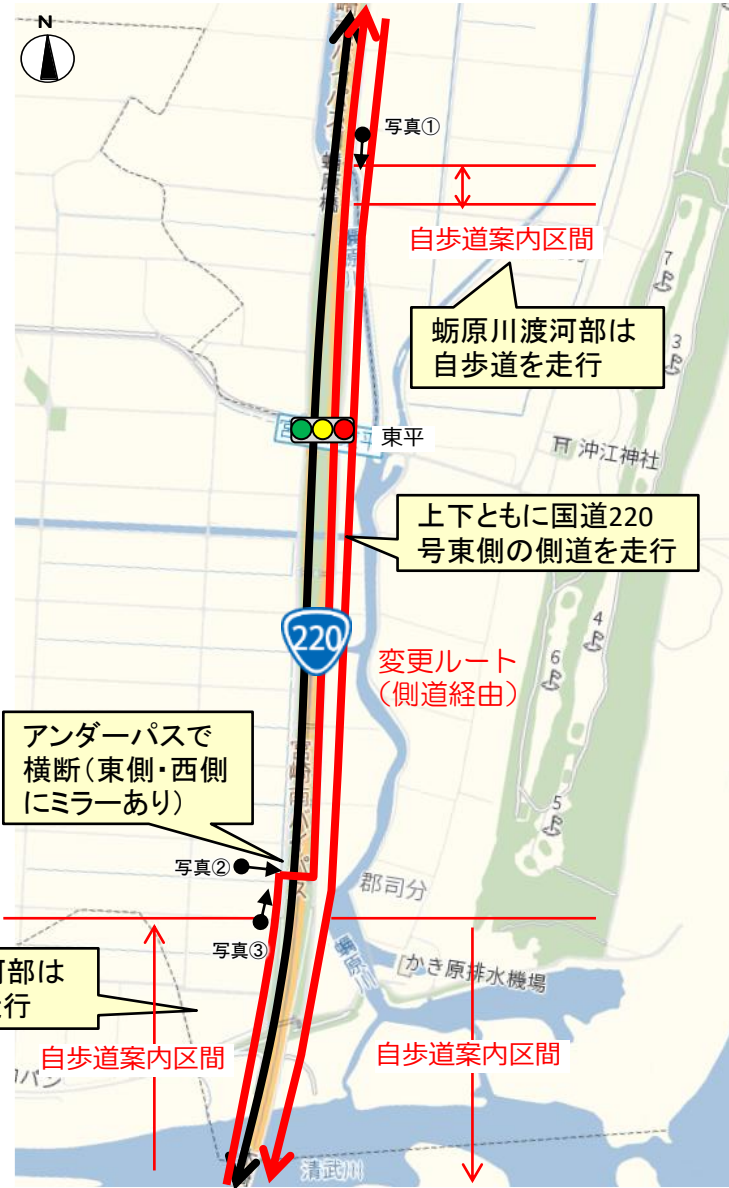


— : 既存ルート(国道220号BP経由)
 — : 変更ルート(側道経由)



4. サイクリングルートの変更 ～②宮崎南バイパス(清武川北)～

◎空港ランプ～清武川では、上下方向ともに、国道220号東側の側道を案内。
 ◎清武川や蛸原川の渡河部では、自歩道を走行。



— : 既存ルート(国道220号BP経由)
 — : 変更ルート(側道経由)



4. サイクリングルートの変更 ~③宮崎南バイパス(南側)~

◎宮崎南バイパスの南側端部では、バイパス部分を回避し、ランプ(上り)、中村木崎線(下り)を案内するルートを案内。

◎変更に伴い、中村木崎線(運動公園前)をサイクリングルートに新規追加。



— : 既存ルート(国道220号BP経由)
 — : 変更ルート(ランプ・中村木崎線経由)

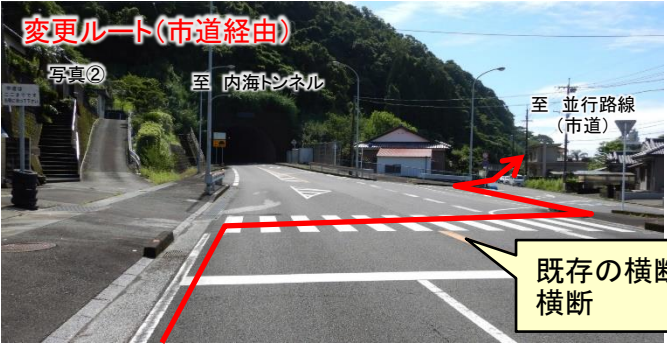


4. サイクリングルートの変更 ~④内海トンネル(上り:北行き)~

◎現在のルート(内海加江田線)は、内海トンネルのトンネル内を案内するため、安全面で課題がある。
 ◎内海トンネルの坑口で横断し、内海トンネルの並行路線(市道)を案内するルートに変更。

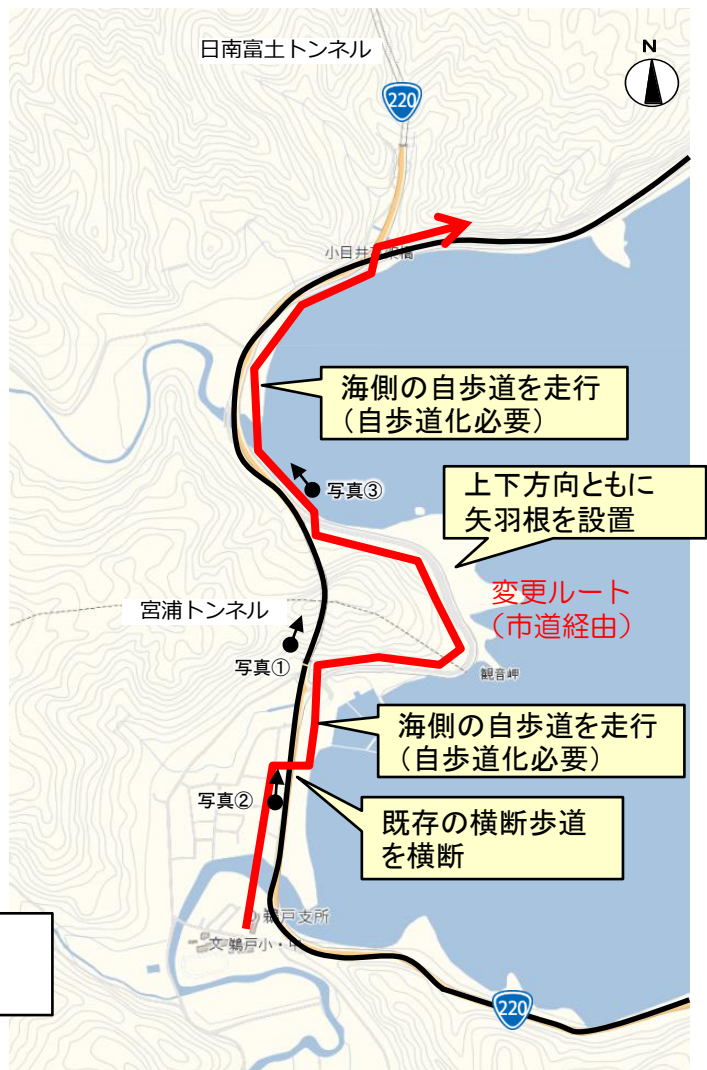


— : 既存ルート(内海トンネル経由)
 — : 変更ルート(市道経由)



4. サイクリングルートの変更 ～⑤宮浦トンネル(上り:北行き)～

◎現在のルート(国道220号)は、宮浦トンネルのトンネル内を案内するため、安全面で課題がある。
 ◎宮浦トンネルの坑口で横断し、宮浦トンネルの並行路線(市道)を案内するルートに変更。



— : 既存ルート(宮浦トンネル経由)
 — : 変更ルート(市道経由)



5. サイクリングルートの新規追加 ～①日南隧道並行路線～

◎現在のルート(国道220号)は、日南隧道迂回のために、横断や自歩道走行が必要になり、安全性・利便性の面で課題がある。

◎日南市街地から串間方面へルートとなる日南南郷線・日南志布志経由のルートを、新たに日南海岸サイクリングルートに追加する(現在の日南隧道経由ルートも残存)。



新規追加ルート案
(日南南郷線・日南志布志線)



日南隧道を回避する
日南市街地～串間方面
へのルートを追加

— : 既存ルート
— : 新規追加ルート(県管理)

